



令和元(2019年)年 12月 26日

報道機関各位

令和元年度きた住まいる・北方型住宅技術講習会の開催について (全道7箇所)

道総研建築研究本部では、道及び（一財）北海道建築指導センターと共同で「令和元年度きた住まいる・北方型住宅技術講習会」を全道で開催します。この講習会では、道が進める住宅施策「きた住まいる」制度や耐震性能・省エネ性能の強化などを盛り込んだ「北方型住宅2020」の基準内容また耐震性能と断熱性能を同時に向上させるリフォーム手法の解説など、住宅建設に携わる技術者の皆様に役立つ専門知識や最新情報をご紹介します。

次のとおり7箇所で開催いたしますので、広く周知していただきますようご案内申し上げます。

- ◆日程及び開催地：令和2年1月20日（月）札幌
- 1月31日（金）函館
- 2月6日（木）室蘭
- 2月13日（木）釧路
- 2月14日（金）帯広
- 2月20日（木）網走
- 2月27日（木）旭川

※会場・定員・カリキュラムなどは別添チラシをご参照下さい。

◆受講料：無料

◆参加対象：住宅建設に携わる企業の技術者、市町村等の建築行政担当者

◎報道（取材）に当たってのお願い

事前の報道についてご協力をお願いいたします。

◎同時配付先：上川総合振興局記者クラブに対しても資料提供しております。

<お問い合わせ>

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構（道総研）

建築研究本部 企画調整部 企画課（担当：廣田・高倉）

電話 0166-66-4218 ※平日 8:45～17:30 土・日・祝日はお休みです。

<http://www.hro.or.jp/list/building/index.html>

令和元年度 きた住まいる・北方型住宅技術講習会

建築士会継続能力開発（CPD）制度プログラム認定講習会
日本建築家協会CPD継続職能研修認定講習会

主催／北海道 主管／(地独)北海道立総合研究機構建築研究本部、(一財)北海道建築指導センター
後援／住宅金融支援機構北海道支店、(一社)北海道建築士会、(一社)北海道建築士事務所協会、
(公社)日本建築家協会北海道支部、(一社)北海道建築技術協会、(一社)北海道建築工事業組合連合会、
(一社)旭川建築協会、(一社)北海道ビルダーズ協会

「きた住まいる・北方型住宅技術講習会」は、住宅建設に携わる技術者の専門知識の習得や技術力の向上により、良質な住宅ストックの形成を図ることを目的として実施しており、今年度も全道7会場で開催します。

令和元年5月に公布された「建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律の一部を改正する法律」では、設計者である建築士から建築主に対して、省エネ性能に関する説明を義務付ける制度が創設され、令和3年4月の施行が予定されているなど、戸建て住宅を取り巻く状況は、今後、大きく変わろうとしています。

道では、北海道らしい質の高い住まいを推進するため、「北方型住宅」の普及に取り組むとともに、道民が良質な住宅を安心して取得できるよう「きた住まいる」制度の推進に取り組んでおり、現在、災害対策や低炭素化といった新たな課題に対応するため、耐震性能や省エネ性能の強化など盛り込んだ新しい基準「北方型住宅2020」を検討しているところです。

また、北海道立総合研究機構建築研究本部では、「暮らし・地域・環境を育む建築・まちづくりの実現」を柱に、住宅の省エネルギーや耐久性向上等に関する研究を行っています。

今年度の講習会では、こうした道や道総研の取組を紹介するとともに、「北方型住宅2020」の要件となる耐震等級2を満たす壁量計算の具体的な方法や耐震性能と断熱性能を同時に向上させるリフォームの手法について、わかりやすくご説明します。

住宅建設に携わる技術者の皆様におかれましては、是非、受講していただき、日頃の業務に役立てていただきますよう御案内申し上げます。

1. 時間割、講習内容【180分】

■開催会場：札幌、函館、室蘭、釧路、帯広、網走、旭川（13:00開始～16:00終了）

講習内容	講師
1. 北方型住宅について － 新しい基準「北方型住宅2020」など北方型住宅の取組－	北海道建築指導課職員
2. 耐震等級2の壁量計算方法について － 北方型住宅2020の基準適合に向けて－	(地独)北海道立総合研究機構 建築研究本部職員
3. 性能向上リフォーム工法について － 耐震性能と断熱性能を同時に向上させる改修工法－ <small>(※1) 本講習は建築物の耐震改修の実施に関する技術者向け講習会として、「NPO法人住宅外装テクニカルセンター」(JTC)と提携する北海道が主催する講習です。JTCの登録名簿に登録することで、本講習で紹介する工法の設計・施工が可能となります。 (※2) 登録手続きを行うことで、道の「耐震診断・耐震改修技術者名簿」への登録が可能となります。</small>	(地独)北海道立総合研究機構 建築研究本部職員
4. 住宅金融支援機構からのお知らせ	住宅金融支援機構職員

2. 受講料 無 料

3. 申込期日

☆受付開始日 /令和元年12月18日(水)から

☆受付締切日 /定員になり次第締め切ります。
(ただし、定員に満たない場合は当日会場で申し込み受付ます。)

4. 申込方法 申込用紙に必要事項を記入の上、FAX 又は郵送でお申し込みください。

5. 申込先、問い合わせ先

〒060-0003 札幌市中央区北3条西3丁目1番地 札幌北三条ビル8F
 (一財)北海道建築指導センター 企画総務課
 TEL 011-241-1893 / FAX 011-232-2870

6. 開催日、会場等

開催日	開催地	会場名	住所 / 電話番号	定員
令和2年 1月20日(月)	札幌市	北海道水産ビル 8F 8A会議室	札幌市中央区北3条西7丁目 TEL011-281-2071	200名
1月31日(金)	函館市	サン・リフレ函館 2F 大会議室	函館市大森町2番14号 TEL0138-23-2556	70名
2月6日(木)	室蘭市	室蘭市中小企業センター 3F 大会議室	室蘭市東町4丁目29-1 TEL0143-43-3619	50名
2月13日(木)	釧路市	釧路市交流プラザさいわい 3F 大ホール	釧路市幸町9丁目1番地 TEL0154-64-9471	50名
2月14日(金)	帯広市	十勝産業振興センター 2F 大会議室	帯広市西22条北2丁目23-9 TEL0155-37-3146	70名
2月20日(木)	網走市	オホーツク・文化交流センター (エコーセンター2000) 2F 大会議室	網走市北2条西3丁目3番地 TEL0152-43-3704	70名
2月27日(木)	旭川市	旭川市大雪クリスタルホール 1F 大会議室	旭川市神楽3条7丁目 TEL0166-69-2000	150名

7. 申込用紙

(送信先 : FAX011-232-2870)

令和元年度「きた住まいる・北方型住宅技術講習会」申込書
 (受講希望の欄の希望日に○を記入願います。)

開催日	令和2年 1/20(月)	1/31(金)	2/6(木)	2/13(木)	2/14(金)	2/20(木)	2/27(木)
開催地	札幌市	函館市	室蘭市	釧路市	帯広市	網走市	旭川市
受講希望							
氏名 (複数名 記入可)							
勤務先				勤務先 のTEL/FAX	TEL	FAX	
所属団体に○をつ けてください。	北海道建築士会、北海道建築士事務所協会、住宅保証機構届出事業者、 北海道ビルダーズ協会、北海道建築技術協会、旭川建築協会 北海道建築工事業組合連合会、日本建築家協会北海道支部、その他(所属無し含む)						

*ご記入いただいた個人情報は、この講習会のみで使用し、(一財)北海道建築指導センターが責任を持って管理いたします。

(一財)北海道建築指導センター 宛

上記のとおり申込みいたします。 令和 年 月 日